

日本一の地方創生路線を目指して

只見線利活用計画
アクションプログラム2021

福島県 J R 只見線復興推進会議
只見線利活用推進協議会

只見線利活用計画【概要】

目指すべき姿

只見線が日本一の「**地方創生路線**」として、生活路線、観光路線、教育路線、産業路線で利活用されるとともに、それらが循環し成長することで、何度でも乗りたい・訪れたいと思える路線・地域となる。

コンセプト

ここにしかない、**ヒト、モノ、コト、イロ**を活かし、地域の未来を切り拓く -只見線135.2kmの挑戦-

基本戦略

1.魅力の創出と受入環境の整備 2.一元的な情報発信と戦略的なプロモーション 3.地域間連携と推進体制の構築

1 目指せ海の五能線、山の只見線プロジェクト

地域資源を掘り起こし、磨き上げながら、列車内で会津の自然や文化に触れることができる只見線ならではの企画列車を運行する。



2 奥会津景観整備プロジェクト

奥会津の風景を阻害している杉や雑木を伐採し、ビュースポットを整備するなど、奥会津の美しい景観を形成する。



3 只見線学習列車プロジェクト

ダム、自然、暮らし、農業、食、体験など、地域の教育資源を活用しながら、駅や列車内で環境教育や体験学習を行う。



4 奥会津サテライトキャンパス整備プロジェクト

サテライトキャンパスを開設し、公開講座や学生のセミナーハウスなどとして活用することで、地域の拠点となる場を創出する。



5 みんなの只見線プロジェクト

地域の機運を高め、マイルール意識を醸成することで、只見線の利用促進を図るとともに、来訪者へのおもてなしの心を醸成する。



6 只見線産業育成プロジェクト

ガイドの養成や商品開発など、只見線を活用しながら、地域ならではの産業を育成することで、住民が活躍できる場を創出する。



7 只見線二次交通整備プロジェクト

二次交通事業の拡充や駐車場対策により、生活利用、観光利用の両面で、只見線の利用促進を図る。



8 只見線魅力発信プロジェクト

只見線のプロモーションを強化し、ウェブページやSNS、テレビなど、様々な媒体により、地域の魅力を発信する。



9 只見線利活用プラットフォーム構築プロジェクト

只見線応援団を活用しながら、各団体が活動しやすい環境を整備するとともに、住民主体の推進体制構築に向けて土台作りを行う。



1 目指せ海の五能線、山の只見線プロジェクト 観光路線

企画列車の運行 実施者 福島県・只見線利活用推進協議会
 予算額 11,121千円 [福島県]

定期列車内での絶景ポイントの速度低下運転や音声ガイドの放送、地域の特産品等の販売など、只見線ならではのおもてなしを行いながら、只見線の魅力向上を図る。また、様々な車両を活用した団体臨時列車（調整中）を実証運行するとともに、専門家と共に体験プログラムやモデルコース等を検討し、列車を軸とした周遊プランを開発する。



K P I 定期列車での実証事業 11ヶ月間、団体臨時列車 20日・参加者数3,200人

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
定期列車でのおもてなし											
			団体臨時列車運行								

(主な関連事業)

J R 会津坂下駅前公衆トイレ整備事業 [会津坂下町]

只見線全線再開に向けて、会津坂下駅前において「新しい生活様式」に配慮した安全で清潔な公衆トイレを整備する。

予算額：会津坂下町 21,000千円

会津宮下駅周辺再整備事業 [三島町]

会津宮下駅周辺の環境整備や、観光施設や集会所等の再整備を行い、若者からお年寄りまで地域住民の利便性と第1只見川橋梁目的の観光客の地域内の周遊性を高める。

予算額：三島町 一 千円

只見線観光路線化実証事業 [只見町]

只見線の観光路線化に向けた実証事業を行う。（企画列車・タクシープラン・旅行商品造成等）

予算額：只見町 3,000千円

奥会津テーマ別旅行商品企画・造成事業 [奥会津五町村活性化協議会]

旅行会社と連携し、国内外の観光客の奥会津誘客を目的に、奥会津に訪れないと味わえないテーマ別の観光資源（JR只見線など）を活用した旅行商品を造成する。

予算額：奥会津五町村活性化協議会 1,500千円

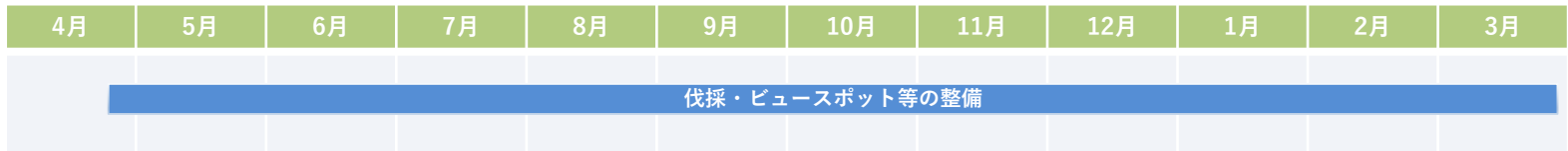
2 奥会津景観整備プロジェクト

観光路線

景観の整備	実施者	福島県土木部、柳津町、金山町、只見町			
	予算額	10,000千円[福島県]	550千円[柳津町]	4,000千円[金山町]	500千円[只見町]

柳津町、金山町、只見町において、只見線沿線の四季折々の自然環境を生かし、只見線沿線の美しい景観や車窓からの風景を阻害する景観支障木の伐採を行う。また、福島県では美しい景観を眺望できるビュースポットを整備し、新たな観光拠点の創出を図る。

KPI 伐採・ビュースポットの整備



(主な関連事業)

ふくしまグリーン復興推進事業 [福島県自然保護課]

県内自然公園の魅力向上等に向けた「ふくしまグリーン復興構想」及び「福島の復興に向けた未来志向の環境施策推進に関する連携協力協定」に基づく取組について、環境省との共働により着実に推進し、交流人口の拡大により地域活力の活性化を図りながら、自然保護意識の醸成と適正利用を促進する。

予算額：福島県 62,283千円

元気ふくしま、地域づくり・交流促進事業 [福島県まちづくり推進課]

地域資源を活用した住民主体の地域づくりを支援するため、地域づくり団体・市町村とともに交流人口の拡大に結びつく戦略を策定し、ソフト・ハードの両面から地域活性化を図る。

予算額：福島県 8,000千円

道の駅尾瀬街道みしま宿駐車場拡張事業 (第1期) [三島町]

第1只見川橋梁ビューポイントの駐車場を兼ねる道の駅駐車場を拡張し、滞在時間の長い写真撮影者を多く受け入れられる環境を整備する。

予算額：三島町 24,707千円

只見駅周辺魅力化向上事業 (縁結びのまち事業) [只見町]

三石神社を活用した縁結び事業を実施 (おみやげ開発・遊歩道整備など) し、只見町の目的地化を図る。

予算額：只見町 3,000千円

3 只見線学習列車プロジェクト

教育路線

学習列車の運行

実施者 福島県・只見線利活用推進協議会
 予算額 11,101千円 [福島県]

インフラ・自然・暮らし・農業・食・体験など、地域の数多くの学習資源を活用し、列車内や沿線地域で特色ある体験学習を実施する。令和3年度からは、持続的な運営を見据え、これまで蓄積したノウハウを基に、学習列車を教育旅行向けにパッケージ化（旅行商品化）し、本格的に実施する。

K P I 参加校30校、参加者数1,200人

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
		学校や団体等を対象とした学習列車										



(主な関連事業)

只見線魅力再発見事業（只見線ARスタンプラリー） [会津地方振興局]

J R 只見線を起点として地域の魅力を再発見し、地元の方が郷土愛を醸成しつつ奥会津の歴史文化を学びながら魅力を体験できる取組を行うため、沿線町にてJ R 只見線ARスタンプラリーを実施する。

予算額：会津地方振興局 4,512千円

会津線・只見線体験事業 [会津若松市]

夏休み期間中、会津若松市内在住の小学校3～6年生を対象に①会津鉄道会津線、②奥会津地域の魅力体験、③J R 只見線の乗車体験がセットになったツアーを企画・実施する。

予算額：会津若松市 444千円

只見線アーカイブ [金山町]

只見線の鉄橋等の復旧状況を定点カメラにて定期的に撮影し、町の資料や学習列車の教材としても利用できるようにする。

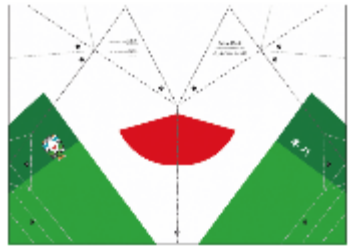
予算額：金山町 924千円

4 奥会津サテライトキャンパス整備プロジェクト

教育路線

大学生等による利活用企画 実施者 会津大学等
 予算額 - 千円 [会津大学等]

東北DCを応援する「TOHOKU サポーター」として只見線をPRするほか、イベントで「キハちゃん」をモデルにした手づくり紙マスクを実演・無料配布する。また、只見線沿線の魅力を伝えるパンフレット等を編集制作するなど、関係機関と連携しながら、学生の視点で只見線の魅力をPRする。



KPI キハちゃんマスク・パンフレット等の作成

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
					(時期調整中)						

(主な関連事業)

空き家等を活用した移住者受入 [三島町]

奥会津共通の課題である空き家等を活用し、移住相談の受入れや空き家改修費等補助金などにより、移住者の増加を図り、地域活性化につなげる。

予算額：三島町 11,250千円

多目的共同住宅事業 [金山町]

多目的共同住宅の管理。冬期は一人暮らしの高齢者が共同生活を行う予定であるが、冬期以外は移住者のお試し住宅や大学生のセミナーハウスとして活用が可能。

予算額：金山町 600千円

5 みんなの只見線プロジェクト

生活路線

住民による利活用促進 実施者 金山町、只見町
 予算額 3,000千円 [金山町]、2,500千円 [只見町]

住民の只見線復旧に向けた機運を醸成するとともに、只見線の利活用を促進するため、町民の只見線乗車のほか、只見線応援イベントでのノベルティ配付や只見線関連の商品開発など、只見線の利用や活性化につながる取組に対し、費用の一部を補助する。

KPI 住民等による只見線利用促進

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
住民への支援等 (通年)											



(主な関連事業)

駅前冬季イルミネーション [会津美里町、会津坂下町、柳津町ほか]

只見線の復興と利用者へのおもてなしによる利用促進、地域の活性化に寄与することを目的として、冬期間中、イルミネーション事業を行い、駅前等を美しく彩る。

予算額：会津美里町、会津坂下町、柳津町ほか

只見線全線開通50周年事業 [只見町、だんだんど〜も只見線沿線元気会議]

只見町とだんだんど〜も只見線沿線元気会議との連携により、各種イベントを只見線全線開通日に合わせ、8/28〜29日に実施予定。

予算額：只見町 1,000千円
 だんだんど〜も只見線沿線元気会議 300千円

只見線応援雪灯り [魚沼市観光協会]

ボランティアにより只見線沿線の雪原に雪灯籠を設置するとともに、イベントや花火などで全線復旧の機運を高め、地域の活性化につなげる。

予算額：魚沼市観光協会 300千円

だんだんど〜も只見線沿線元気会議 [新潟県、魚沼市ほか]

只見線の復旧と存続、沿線地域の活性化に向け、関係機関（県、市、商工会、コミュニティ協議会等）が連携しながら、活性化事業を実施する。

予算額：新潟県、魚沼市

6 只見線産業育成プロジェクト

産業路線

民間団体等に対する支援 実施者 福島県
 予算額 2,000千円 [福島県]

只見線利活用プロジェクトの推進に資する取組を継続的に行う民間団体等に対して、支援を行う。只見線に関わる民間団体等を増やしながらか地域ならではの産業を育成し、各プロジェクトにおいて相乗効果をもたらすことで、持続的な利活用と誘客促進を図る。

K P I 10団体への補助

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
民間団体等からの申請 ⇒ 審査・助言 ⇒ 交付決定 ⇒ 事業評価											



(主な関連事業)

地域食材を活用した食の提供事業 [三島町]

会津地鶏や郷土料理、ジビエ料理などを活用した食のプログラムを開発し、ツアーを中心にした食の提供事業を実施する。

予算額：三島町

赤カボチャ商品開発シンボルデザイン考案 [金山町]

赤カボチャの6次化商品のパッケージデザインを考案し、只見線利用客に対しても有効な魅力発信ツールとして活躍できるようにする。

予算額：金山町 500千円

ヒメマス寿司販売 [金山町観光物産協会]

沼沢湖に生息する珍しいヒメマスで押し寿司をつくり、会津川口駅で販売する。個数や販売日を限定することでプレミアム感を高め、誘客につなげる。

予算額：金山町観光物産協会

B級グルメ商品開発 [只見町]

只見駅下車目的をつくるため、奥会津地域の食材活用したB級グルメ開発を実施する。

予算額：只見町 1,000千円

7 只見線二次交通整備プロジェクト

只見線と接続する周遊バス運行 実施者 会津バス・福島県
 予算額 4,255千円 [福島県]

会津バスと福島県との共同事業により、只見線のダイヤを補い、会津若松市内発着で只見線乗車と奥会津の周遊をセットにした観光周遊バスを運行する。只見線と地域とを繋ぐ移動手段を確保することで、只見線の利用促進及び交流人口の拡大を図る。

KPI バス等利用者数1,200人

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実証バスの運行											



(主な関連事業)

駅からサイクリング [三島町]

会津宮下駅近の観光案内所「からんころん」の電動機付レンタサイクルでビュースポットを巡るコースを設定し、スタンプラリーとインスタキャンペーンを実施する。東北DC関連企画。

予算額：三島町 1,000千円

二次交通対策（ビューポイント送迎・冬期周遊バス運行） [三島町]

会津宮下駅から道の駅間の往復バスの運行を行う。また、レンタサイクルのない冬期間に観光施設等を周遊するバスの運行を実施する。

予算額：三島町 392千円

観光タクシー事業 [金山町]

JR只見線の利用者を対象に、町内に点在する観光施設の周遊を促す観光タクシーを運行する。

予算額：金山町 1,500千円

二次交通実証事業 [只見町]

定期路線ワゴン「自然首都只見号」として、只見駅・会津田島駅間を1日2往復、毎日運行する。

予算額：只見町 13,000千円

8 只見線魅力発信プロジェクト

選奨土木遺産に向けた取組 実施者 只見線利活用推進協議会
 予算額 400千円 [福島県]

只見線鉄道施設群の近代土木遺産としての学術的な価値を通し、観光資源や学習資源として活用されることを目的に、土木学会「選奨土木遺産」認定を目指す。令和3年度での認定を目標に、只見線遺産のPR等を行う。



KPI 土木学会「選奨土木遺産」認定

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
					認定	PR					

(主な関連事業)

只見線プロモーション強化事業 [福島県]
 只見線の全線再開を見据え、只見線と地域の魅力を国内外へ強くPRするとともに、地域がチャレンジする姿を広く発信し、共感の輪を広げる。
 予算額：福島県 20,496千円

過疎・中山間地域振興事業 [南会津地方振興局]
 新潟県の住民が南会津管内等を巡るツアーを実施するほか、只見ふるさとの雪まつり等におけるPRブースに出展する。
 ※新型コロナウイルス感染症等の状況を考慮して実施。
 予算額：南会津地方振興局 調整中

「キハちゃん」によるPR活動 [只見線活性化対策協議会]
 只見線活性化対策協議会所有の只見線応援キャラクター「キハちゃん」を使用して、只見線のPR活動を実施する。
 予算額：只見線活性化対策協議会 (会津坂下町)

只見線沿線情報提供ツール作成事業 [金山町]
 町内の只見線全駅の店舗等情報をわかりやすく伝えるコンパクトなパンフレットを作成し、観光客の便宜を図る。
 予算額：金山町 2,000千円

9 只見線プラットフォーム構築プロジェクト

只見線ガイドブックの制作 実施者 只見線利活用推進協議会
 予算額 5,742千円 [福島県]

只見線の魅力や地元の取組の集大成である只見線ガイドブックの制作を通して、市町村や只見線の利活用に関する取組を行っている団体、協力者になり得る住民等と協働しながら、新たな周遊ルートの開発や地域の魅力の掘り起こし・磨き上げを行う。



KPI 只見線ガイドブックの制作・配付 (A4、32ページ、10万部発行)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
		ガイドブックの制作作業									発行・配付	

(主な関連事業)

只見線応援団に対する情報発信 [福島県・只見線利活用推進協議会]

全国の只見線応援団に対して、広報誌を通して只見線の復旧状況や地元の取組、イベント情報等を届け、支援の輪を広げるとともに、地域への誘客を図る。

予算額：福島県 2,250千円

地域コーディネーター活動 [福島県]

地域の幅広い方々の橋渡し役を担う、只見線地域コーディネーターを中心に、只見線の復旧に向けた機運を醸成するとともに、地域一体となった利活用促進を図る。

予算額：福島県 - 千円

只見線応援団の募集 [JR只見線復興推進会議]

只見線の早期復旧と利活用促進を図るため、県、会津17市町村において、只見線の復旧に心を寄せていただく応援団の会員を募るとともに、只見線の利活用を促進するための広報活動を行う。

予算額：JR只見線復興推進会議

只見線利活用計画 アクションプログラム2021 (沿線自治体等事業一覧)

整理番号	実施者	事業名	概要	予算額 単位：千円
1	会津若松市	会津線・只見線体験事業	夏休み期間中、会津若松市内在住の小学校3～6年生を対象に①会津鉄道会津線、②奥会津地域の魅力体験、③JR只見線の乗車体験がセットになったツアーを企画・実施する。	444
2	会津美里町商工会	駅前冬季イルミネーション	会津高田駅、新鶴駅前において冬季イルミネーションによるおもてなしを行い、只見線利用者に沿線地域への集客を図る。	-
3	会津坂下町、 会津坂下商工会、 坂下地区地域づくり協議会	ばんげイルミネーションストーリー	冬季に会津坂下駅前を含め、イルミネーションを設置する。	-
4	会津坂下町	JR会津坂下駅前公衆トイレ整備事業	只見線全線開通に向けて、「新しい生活様式」に配慮した安全で清潔な公衆トイレを整備する。	21,000
5	只見線活性化対策協議会	只見線応援キャラクター「キハちゃん」によるPR活動	只見線活性化対策協議会所有の只見線応援キャラクター「キハちゃん」を使用して、只見線のPR活動を実施する。	-
6	柳津町	只見線活性化事業	トロッコ列車乗車記念PR用あわまんじゅう配布等のおもてなしを実施する。	108
7	柳津町商工会	ライトアップ事業	会津柳津駅前から圓蔵寺周辺の桜のライトアップによりおもてなしを実施する。	625
8	柳津町	只見線沿線景観整備	只見線沿線の景観や車窓風景を阻害する支障木の伐採を実施し、美しい景観形成をする。	550
9	三島町	駅からサイクリング	会津宮下駅近の観光案内所「からんころん」の電動機付レンタサイクルでビュースポットを巡るコースを設定し、スタンプラリーとインスタキャンペーンを実施する。東北DC関連企画。	1,000

只見線利活用計画 アクションプログラム2021 (沿線自治体等事業一覧)

整理番号	実施者	事業名	概要	予算額 単位：千円
10	三島町	会津宮下駅周辺再整備計画策定	会津宮下駅周辺の環境整備や、観光施設や集会所等の再整備を行い、若者からお年寄りまで地域住民の利便性と第1只見川橋梁目当ての観光客の地域内の周遊性を高める。	-
11	三島町	二次交通対策（ビューポイント送迎・冬期周遊バス運行）	会津宮下駅から道の駅間の往復バスの運行を行う。また、レンタサイクルのない冬期間に観光施設等を周遊するバスの運行を実施する。	392
12	三島町	道の駅尾瀬街道みしま宿駐車場拡張事業（第1期）	第1只見川橋梁ビューポイントの駐車場を兼ねる道の駅駐車場を拡張し、滞在時間の長い写真撮影者を多く受け入れられる環境を整備する。	24,707
13	三島町	空き家等を活用した移住者受入	奥会津共通の課題である空き家等を活用し、移住相談の受入れや空き家改修費等補助金などにより、移住者の増加を図り、地域活性化につなげる。	11,250
14	金山町	只見線アーカイブ事業	只見線の鉄橋等の復旧状況を定点カメラにて定期的に撮影し、町の資料や学習列車の教材としても利用できるようにする。	924
15	金山町	観光タクシー事業	JR只見線の利用者を対象に、町内に点在する観光施設の周遊を促す観光タクシーを運行する。	1,500
16	金山町	JR只見線復旧応援事業	「只見線のりのり倶楽部事業」により、町民の只見線乗車促進のほか、町のイベントに只見線を利用して訪れた観光客にノベルティ等を用意するなど、只見線の利用促進を図る。	3,000
17	金山町	金山町観光情報センター運営事業	町の玄関口である会津川口駅の構内で観光PRを行う。	5,393
18	金山町	金山町景観整備事業	住民や訪れる人々が気持ちよく過ごせるようなきれいなまちづくりを行うために景観整備を行う事業。大志のビュースポットの草刈りや除雪もこの事業で行う。	4,000
19	金山町	只見線沿線情報提供ツール作成事業	町内の只見線全駅の店舗等情報をわかりやすく伝えるコンパクトなパンフレットを作成し、観光客の便宜を図る。	2,000
20	金山町	只見線沿線観光資源PR事業	只見線の四季を各15秒の映像とし、TVCMで放送することで誘客を図る。	2,000

只見線利活用計画 アクションプログラム2021 (沿線自治体等事業一覧)

整理番号	実施者	事業名	概要	予算額 単位：千円
21	金山町	観光案内板改修事業	観光案内板の整備を行い、観光客の利便性と町内観光スポットへの周遊性を高める。	1,100
22	金山町	多目的共同住宅事業	観光案内板の整備を行い、観光客の利便性と町内観光スポットへの周遊性を高める。	600
23	金山町	赤カボチャ商品開発シンボルデザイン考案	赤カボチャの6次化商品のパッケージデザインを考案し、只見線利用客に対しても有効な魅力発信ツールとして活躍できるようにする。	500
24	金山町	霧幻峡（三更地区）整備事業	霧幻峡により多くの観光客が訪れるよう、金山町三更地区において、船着場環境整備を進める。	2,208
25	金山町	只見線沿線景観整備事業（立木伐採・補償）	沿線の景観向上のための支障木伐採事業。令和3年度、計画に従った伐採を予定している。	3,000
26	金山町観光物産協会	ヒメマス寿司販売	沼沢湖に生息する珍しいヒメマスで押し寿司をつくり、会津川口駅で販売する。個数や販売日を限定することでプレミアム感を高め、誘客につなげる。	-
27	只見町	只見線観光路線化実証事業	只見線の観光路線化に向けた実証事業を行う。（企画列車・タクシープラン・旅行商品造成等）	3,000
28	只見町	只見駅周辺魅力化向上事業（縁結びのまち事業）	三石神社を活用した縁結び事業を実施（おみやげ開発・遊歩道整備など）し、只見町の目的地化を図る。	3,000
29	只見町	J R 只見線利用促進等事業	只見線を利用する活動やイベントの支援（1事業10万円上限）	2,500
30	只見町	只見線全線開通（只見一大白川）50周年事業	只見町・魚沼市において50周年事業を実施（8月28-29日）	1,000

只見線利活用計画 アクションプログラム2021 (沿線自治体等事業一覧)

整理番号	実施者	事業名	概要	予算額 単位：千円
31	只見町	B級グルメ商品開発事業	只見駅下車目的をつくるため、奥会津地域の食材活用したB級グルメ開発を実施	1,000
32	只見町	只見線景観整備事業	只見線沿線景観支障木伐採の実施	500
33	只見町観光まちづくり協会	只見駅前屋台村事業	J R企画列車に合わせた駅前賑わい事業の実施	200
34	新潟県・魚沼市	だんだんど～も只見線沿線元気会議	民間団体等から構成される協議会形式の当該団体と連携し、沿線地域の活性化を目指す。	新潟県1,000千円 魚沼市500千円
35	だんだんど～も只見線沿線元気会議	只見線全線開通50周年記念事業	只見町との連携により各種イベントを只見線全線開通日に合わせ、8/28～29日に実施予定。内容については検討中。大々的なものは運転再開後の令和4年度以降に実施。	300
36	だんだんど～も只見線沿線元気会議	只見線もみ殻アート	只見線沿線の田んぼにもみ殻アートを実施。	10
37	だんだんど～も只見線沿線元気会議	只見線車内プロレスへの協力	福島県・只見町主催の只見線車内プロレスへの協力。	150
38	だんだんど～も只見線沿線元気会議	只見線に乗って「魚沼紅葉列車の旅」	只見線からの紅葉と文化遺産などを巡るツアーを実施し、只見線の魅力を発信する。	150
39	魚沼市観光協会	只見線応援雪灯り	ボランティアにより只見線沿線の雪原に雪灯籠を設置するとともに、イベントや花火などで全線復旧の機運を高め、地域の活性化につなげる。	300
40	奥会津五町村活性化協議会	奥会津テーマ別旅行商品企画・造成事業	旅行会社と連携し、国内外の観光客の奥会津誘客を目的に、奥会津に訪れないと味わえないテーマ別のJR只見線などの観光資源を活用した旅行商品の造成。	1,500

只見線利活用計画 アクションプログラム2021 (県関連事業一覧)

整理番号	実施者	事業名	概要	予算額 単位：千円
1	地域振興課	「歳時記の郷・奥会津」活性化事業	「自然のなかに暮らすいとなみ、100年先のみらいへ」を基本理念として、本県を代表する水力発電地域である只見川流域7町村が実施する電源地域振興事業を支援することにより、当該地域の産業の確立、雇用の確保を図る。	190,381
2	地域振興課	地域創生総合支援事業	住民主体の個性と魅力にあふれる地域づくりを推進するため、市町村・民間団体等が実施する地域活性化の取組を支援するとともに、地方振興局を中心とする出先機関が、地域課題に機動的かつ柔軟に対応するため、地域の実情に応じて事業を企画・実施する。	807,488
3	地域振興課	ふくしまチャレンジライフ推進事業	福島ならではの地域資源をいかした新しい働き方・暮らし方を首都圏等の若者に発信するとともに体験いただくことによって、より深く地域と関わる人材の創出を図る。	34,581
4	地域振興課	福島に住んで。交流・移住推進事業	地域の担い手となる人材を確保するため、交流人口や関係人口の拡大を図りながら、本県の魅力の情報発信及び移住者等の受入体制を強化するとともに、市町村等が行う受入環境整備の取組を支援するなど、本県への移住促進を図る。	137,929
5	地域振興課	奥会津地域おこし協力隊設置事業（小事業名）	奥会津五町村活性化協議会に地域おこし協力隊を配置し、少子高齢化が特に著しい奥会津地域の活性化を促進する。	11,983
6	生活交通課	生活路線バス運行維持のための補助（通常）	国の地域公共交通確保維持改善事業と協調して、モータリゼーションの進展により、存続の危機に瀕している地域の交通手段を確保するために一体的、継続的に幹線系統を支援することで、県民の生活の足を確保していく。	208,373
7	生活交通課	市町村生活交通対策のための補助	生活路線バスの維持など、地域の実情に即した生活交通対策事業を実施する市町村を支援することで県民の生活の足を確保するとともに、市町村が輸送資源を総動員し、地域に最適な輸送サービスの継続を実現するために行う実証事業等の取組を支援する。	165,375
8	只見線再開準備室	「地方創生路線」只見線利活用プロジェクト	JR只見線の全線復旧を見据え、会津地域が一丸となって只見線利活用計画で位置付けた各プロジェクトを推進し、只見線利用者数を増加させるとともに、只見線を活用した地域振興を図る。	64,899

只見線利活用計画 アクションプログラム2021 (県関連事業一覧)

整理番号	実施者	事業名	概要	予算額 単位：千円
9	自然保護課	ふくしまグリーン復興推進事業	県内自然公園の魅力向上等に向けた「ふくしまグリーン復興構想」及び「福島復興に向けた未来志向の環境施策推進に関する連携協力協定」に基づく取組について、環境省との共働により着実に推進し、交流人口の拡大により地域活力の活性化を図りながら、自然保護意識の醸成と適正利用を促進する。	62,283
10	自然保護課	スタートアップふくしま尾瀬事業	尾瀬国立公園の自然環境の保護と適正利用を推進するため、尾瀬の多様な楽しみ方を提供する体験型イベントの開催や現地取材を基にした情報発信に取り組み、県内外の人々が尾瀬の自然に親しむ機会を創出する。	30,916
11	観光交流課	教育旅行復興事業	教育旅行を実施する県外の学校に対するバス経費の一部助成を行うほか、ホープツーリズムを核とした本県ならではの探求学習プログラムの磨き上げ・周知のための教育関係者向けモニターツアー、合宿関係施設の広域で連携した受入体制の強化等を行うとともに継続的な情報発信や営業活動を実施する。	285,283
12	観光交流課	福島インバウンド復興対策事業	現地窓口と連携したウェブセミナーの実施などやこれまで充実させてきたコンテンツの商品力強化を行い、アフターコロナで本県への訪日外国人旅行者を獲得することで、本県の観光を加速化させる。	296,997
13	観光交流課	観光地域づくり総合推進事業	地域の観光コンテンツ造成・磨き上げ・流通に係る一連のサポートを実施するほか、注目が高まっている発酵ツーリズムやマイクロツーリズムのモデル造成を通じて県内への水平展開を図ることで、新型コロナウイルスなどの外的要因に大きく左右されない、中長期的に安定した国内観光需要の獲得を図る	121,947
14	観光交流課	観光情報総合発信事業	地域が育てているイチオシのコンテンツや市場のトレンドとなっている情報等を、特定のターゲットにあわせて発信媒体を選定し、費用対効果の高い特集を打ち出す戦略的な情報発信を行う。また、コンテンツの販路拡大の取り組みとして、トップセールスである旅行商談会でのPR等を実施する。	83,901
15	観光交流課	ワーケーションを活用した観光支援事業	県内にワーケーションのモデル地域を拡大することで、ウィズコロナ時代の新たな働き方であり旅行スタイルである滞在型観光を普及させ、ふくしまならではの体験を取り入れたプログラムを拡充することなどにより、宿泊事業者の稼働率向上、関係人口の拡大やリピーター定着を図る。	74,206
16	観光交流課	ふくしまDMO推進プロジェクト事業	戦略的な観光振興による地域づくりの中核を担い、専門性の高いマーケティングを行う「日本版DMO」の形成・確立を支援するとともに、福島の実力を活かした新しい人の流れを創出する。	34,993

只見線利活用計画 アクションプログラム2021 (県関連事業一覧)

整理番号	実施者	事業名	概要	予算額 単位：千円
17	空港交流課	国際定期路線等開設・再開事業	東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う国際定期路線の運休が続く中、国際定期路線の開設・再開を目指し、国際チャーター便の運航促進を図る。	336,036
18	空港交流課	福島空港利用促進事業	福島空港の特色づくりに向けた事業を展開し、福島空港の交流ネットワーク基盤維持・強化と本県の風評払拭、産業再生を図る。	8,346
19	空港交流課	福島空港国内線利用・運航促進事業	福島空港国内路線の維持・拡充、さらには国内地域からのチャーター便の誘致を図り、福島空港の交流ネットワーク基盤維持・強化を図る。	252,633
20	県産品振興戦略課	「ふくしまプライド。」発信事業	風評払拭と本県のイメージ回復を図るため、日本一となった「ふくしまの酒」や味噌・醤油など、本県が国内外に誇る県産品の魅力を「ふくしまプライド。」というメッセージを通して力強く発信し、販路の開拓・拡大を目指すとともに、地域産業等とも連携しながら本県ブランド力の向上を図る。	89,508
21	県産品振興戦略課	県産酒流通促進事業	新型コロナウイルス感染症拡大により、県産酒の販売シェアが高い一般酒販店の売上減が顕著であるため、県産酒応援店登録制度やクーポン券を導入し県産酒の販売促進及び地産地消を図る。	150,679
22	県産品振興戦略課	ふくしま県産品E C活用事業	新型コロナウイルス感染症拡大により、E Cの需要が急増しているため、県内事業者のE C支援を多方面から行い、県産品の販路確保・拡大及びE C販売のD X化を図る。	204,642
23	県産品振興戦略課	県産品デジタルプロモーション事業	国内及び欧米に向けた県産日本酒等に関するワンストップ型サイトを構築・運営するとともに、県産品の静止画・動画のアーカイブサイトを展開し、県産品の新たなファン獲得を目指す。	47,385
24	道路整備課・まちづくり推進課	自転車の活用による健康づくり推進事業	県民の健康増進に向け、広域的なサイクリングルートや初心者でもサイクリングを楽しめるルートを設定するとともに、サイクルラック設置等の自転車走行環境を整備し、健康づくりのツールとしてのルート活用や、イベント・観光などの各種コンテンツの情報発信などを行うことにより、自転車利用者の増加を図る。	10,910
25	まちづくり推進課	奥会津地域活性化推進事業	奥会津地域では、大規模なインフラ整備が進むとともに歴史的な土木構造物も多いことからインフラ施設を観光資源として活用し地域活性化を図る。併せて只見川沿川の四季折々の美しい景観を眺望できるビュースポットを整備し、新たな観光拠点の創出を図る。	40,000

只見線利活用計画 アクションプログラム2021 (県関連事業一覧)

整理番号	実施者	事業名	概要	予算額 単位：千円
26	まちづくり推進課	元気ふくしま、地域づくり・交流促進事業	地域資源を活用した住民主体の地域づくりを支援するため、地域づくり団体・市町村とともに交流人口の拡大に結びつく戦略を策定し、ソフト・ハードの両面から地域活性化を図る。	8,000
27	会津地方振興局	只見線魅力再発見事業 (JR只見線ARスタンプラリー)	JR只見線を起点として地域の魅力を再発見し、地元の方が郷土愛を醸成しつつ奥会津の歴史文化を学びながら魅力を体験できる取組を行うため、沿線町にてJR只見線ARスタンプラリーを実施する。	4,512
28	南会津地方振興局	過疎・中山間地域振興事業	<ul style="list-style-type: none"> 新潟県の住民が南会津管内等を巡るツアー実施。 只見ふるさとの雪まつり等におけるPRブース出展。 ※新型コロナウイルス感染症等の状況を考慮して実施。	303